

活動報告レポート

環境アドバイザー

氏名 橋本 健一

1 概要

実施日、時間	令和 8 年 6 月 20 日（土）19：00～20：00
実施団体	「世界に目を向けよう～今、私たちにできること～」(さいたま市内の NPO)
対象者（人数）	さいたま市内の子ども 7 人（小学生～中学生）、大人 2 人 計 9 人
実施場所	Zoom によるオンライン
講座等の名称	「第 5 回おさかな教室：地球温暖化と気候変動の影響」
講座等の分野	⑩地球温暖化(②生態系・生物多様性の内容も含む)

2 活動内容

地球温暖化は単なる気温上昇の問題でなく、私たちの食卓や健康、そして生存基盤を脅かす危機であることを改めてみんなで共有しました。

現状にがっかりすることなく、これまでの知見や情報に基づき「自分たちにできること」について意見を出し合い、少しずつ行動していくことが大事であることを再認識しました。

特に、家庭での節電行動の工夫や再生可能エネルギー活用の意見も出たので、自分も含めて実施して良かったと思います。

2026 年 6 月 22 日
大日本ダイヤコンサルタント(株)
インフラ技術研究所
都市環境デザイン部
景観デザイン室 橋本 健一



○ 2026 年 6 月 20 日（土）19：00～20：00 定例学習会（オンライン環境学習：第 5 回お魚教室・SDG s 等）

【主催者】：さいたま市地球市民学習 NPO「世界に目を向けよう」代表 金子玲子先生

【場 所】：Zoom によるオンライン

【参加者】：さいたま市内の子ども 7 人（小学 1 年生～高校 1 年生）、大人 2 人 計 9 人

<プログラム>

” Positive & Respect ” を実践、共に可能性を広げ合える学習会に！ Happy Greeting

○ 2026 年 6 月 20 日（土）定例オンライン学習会（Zoom）

オンライン環境学習：第 5 回お魚教室・SDG s 等

・ 19：00～19：15

～近況報告 & 「地震の時にやったこと！！」～

※ラグビーのパスをもらうように自分から友情のバトンをもらいに行き、その仲間へ一言、そして自分について発言します！

・ 19：15～20：00

「第 5 回おさかな教室：地球温暖化と気候変動の影響」

お話 橋本健一先生(大日本ダイヤコンサルタント(株)) 15 分

質問・疑問、私たちにできることの意見 30 分

【実施状況】

・ オンライン環境学習（第 5 回お魚教室）の実施

※話題提供の内容については巻末のパワーポイント資料を参照



※上記撮影画像の社内外使用については、既にご許可いただきました。

（画像の社内外使用：埼玉県・さいたま市への報告や社内外の CSR 活動・HP 周知）

【所見】

今回のオンライン環境学習（第5回おさかな教室）の内容を通じて、地球温暖化は単なる気温上昇の環境問題ではなく、私たちの食卓や健康、そして生存基盤を脅かす差し迫った危機であることを再認識する機会になりました。

参加した子どもたちは、現状にがっかりしたり失望することなく、科学的な知見や情報に基づき、「自分たちにできること」を具体化する意見を出し合い、家庭や地域からできることについて、少しずつ行動を起こしていくことの重要性を共有しました。また、自分においても改めて地球温暖化対策について勉強になったのと、環境問題に対して意識の高い子どもの気力（気合）にととても感心しました。

特に温暖化の影響による水産物や農産物といった食料危機については心配の声が挙がったり、家庭での節電行動の工夫や再生可能エネルギーへの高い関心を示す意見も出たので、環境学習として子どもたちには、とても良い会になったのではないかと思います。

【オンライン環境学習時の主な質問・意見など】

- ・海水温が高くてサンゴが死んでいることをテレビで見たことがあります。今もその現象は広がってますか？
→高水温でサンゴが死ぬことを白化減少といい、沖縄地方では、いまだに進行している状況が続いています。
ただし、生物が凄いのは、高水温でも耐えられるサンゴが、まだ少しですが出現しはじめています。
そのサンゴをたくさん増やして、温暖化の適応策として取り組めるような研究もはじまっていることを聞いたことがあります。
- ・日本は温泉大国なのに地熱発電があまり普及していないように思います。どうしてでしょうか？
→地熱発電に適した温泉のでる火山帯が「国立公園」などの自然を保護する地区と重なっているところが多いです。自然公園の古い法律だと発電施設がつかることができないということが理由の一つになっています。自然をなるべくいじめずに人と自然が共存できるよう、上手に技術開発をして現在の状況に応じた法律の改定というの、今後急ぐべきではないかと思っています。
- ・地球温暖化問題の解決策として「自分たちにできること」の意見
→窓を対角線にあけて風を通し、クーラーに頼りすぎない換気をする。
→冷房の設定温度を少し上げて、扇風機で下に溜まる冷たい空気をかき回す。
→玄関や庭などに打ち水をする。薄着になる。
→家の周りに植栽や樹木を植えて緑のカーテン・日陰をつくる。
→夏に向けて運動して代謝をあげることで、熱中症になりにくい体づくりをする。
→省エネの電化製品をきちんと選んで使用する。プラゴミなど減らす。
→太陽光発電や雨水を再利用するようなものを家に導入する。
→近くの移動はなるべく車を使わず、歩きや自転車にすることを心がける。
→家の消費電力のモニターをみれるようにして、浪費するピーク時になるべく節電を試みる。
→食品ロスを出さないよう、卵の殻やお茶の葉などの生ゴミを土に返すことをする。
→知識や情報を得て、自分にできることを見つけ出して地域や学校で発信する。
→1人の100歩より100人の1歩。知識の共有と連帯が必要。
→食料も健康も普段の生活も全ては生態系でつながっているの、緩和と適応の両方を一歩ずつみんながや
っていくしかない。

以上